

## 豚コレラ対策に万全を期します

農林水産省が、豚コレラワクチンの地域限定接種の対策を発表したこと、その実現にご尽力いただいた群馬県に厚く感謝申し上げます。本市としては、この決定を受け、国や県、JA前橋市、生産者団体等と連携を図り、豚コレラの発生防止と生産者の経営安定に向けて、万全の対策を期してまいります。

### 1 ワクチン接種

- (1) 関係機関と連携を図り、ワクチン接種が円滑に実施できるよう支援を行います。
- (2) ワクチン接種に際しては、消費者や流通業者へ安全性をPRし、風評被害の防止に全力を尽します。

### 2 防疫体制の強化

#### (1) 防護柵の早期設置

養豚場周囲に防護柵を設置については、本市は12月までの設置完了を目指します。

#### (2) バス・トラック等関係機関への消毒依頼

豚コレラ発生地域を走行した車両の消毒を要請します。(市内各事業所でタイヤ等)

#### (3) 消毒ポイントの設置

県では県境に3～4か所を設置する方向ですが、本市としても、県や赤城山周辺市村と連携し、市内に消毒ポイントの設置を検討します。

#### (4) 登山者や市民等への注意喚起、立入禁止看板・掲示物等の設置

- ① 登山者が帰る際に靴等に着いた土をよく落としてもらうため、登山道の入口に啓発看板を設置します。
- ② 養豚場に、部外者が立ち入らないよう注意看板を設置します。

#### (5) イベント等での啓発

前橋市農業まつり等において、注意喚起や来場者の靴底消毒も実施します。

### 3 その他

報道関係の皆様におかれましては、発生農場周辺に取材等で出入りした際の消毒徹底と別農場立入の自粛、本市で豚コレラが発生した際の生産者のプライバシーの保護、防疫作業の妨げになるような取材の自粛について配慮願います。